

お知らせ

平成27年9月4日  
秋田県立西目高等学校  
秋田河川国道事務所

土木系高校生を対象とした施工管理実習を開催  
～開通直前の高速道路上で土木の魅力を実感～

この度、高速道路上（象潟仁賀保道路）をフィールドとして、秋田県立西目高等学校の生徒を対象とした、「施工管理実習」を行います。

実習を通して、普段学習している土木科目に対する知識の向上を図り、ひいては土木建設業への興味・関心を高めてもらい、今後の進路選択に役立てていただきたいと思います。実施するものです。

○開催日時：平成27年 9月8日（火）9：40～11：00

○実習場所：象潟IC～金浦IC（L＝6.8km）

○実習生：秋田県立西目高等学校（土木系列）2、3年生 36名

○実習内容：舗装出来形確認、浸透水量の評価等（詳細別紙参照）

○集合場所：象潟IC付近（別紙位置図参照）

○取材申込：別添様式にご記入をいただき、事前に秋田河川国道事務所の下記FAX番号へ送信願います。

（9月7日（月）17：00必着）

○その他：当日は、現場内を移動し施工管理実習を行うため、取材をされる際は、午前9時40分まで集合場所へお越し願います。

発表記者會：秋田県政記者會

問い合わせ先

秋田県立西目高等学校

教諭

さとう  
佐藤

たかし  
隆史

電話 0184-33-2203

FAX 0184-33-2204

国土交通省 東北地方整備局 秋田河川国道事務所

副所長（道路担当）

さの  
佐野

ともき  
智樹（内線205）

電話 018-823-4167(代表) FAX 018-864-4425

# 施工管理実習内容

## 【施工管理とは】

土木工事の施工について、契約図書に定められた工期、工事目的物の出来形及び品質規格の確保を図ることを目的に実施しているものです。

## 【実習内容】

※下記は今回行う実習内容の一例です。



### ▲舗装出来高確認

巻き尺を用いて、道路幅員が設計値を満足しているか実測確認します。



### ▲現場透水量試験

高機能舗装の排水機能が設計値を満足しているか確認します。

